理事会ニュース

第39期第16号（通算421号）

平成29年4月10日

ホームページ http//www.ichikawa-haitsu.jp　市川ハイツ管理組合理事会発行

１．防災訓練の実施について

来たる４月23日（日）に、予定どおり防災訓練を実施いたします。

今回は､大規模修繕工事の最中であり､敷地内の使用も制限されることから､初めて、防災問題学習会と通報訓練を組み合わせた内容とします。

東日本大震災後、市川ハイツでは６年間一度も中止することなく、市川東消防署の協力と、鬼高自治会の支援を受けて訓練を実施してきました。

首都圏直下型地震が30年以内に70%の確率で発生すると予測されており、最近、断続的に起きている地震がハイツ住民の不安にもなっています。

この地震・防災問題について、市川市の危機管理室防災課の課長さんを講師に招き、講演会を開くことといたしました。

専門家の知恵とアドバイスをいただきます。会場での皆様からの質問も大歓迎です。この機会にぜひ多くの住民の方々が参加して、防災意識の向上に役立てていただけたらと思います。

防災訓練を実施します

４月23日（日）　鬼高公民館

①防災問題学習会（講演会）午前10時～11時半　２階大会議室
②通報訓練　①終了後　順次　２階研修室

当日　会場に持参するもの

①「災害から身を守る全てを＝東京防災」（黄色い小冊子）
　東京都発行の小冊子ですが、首都圏各地や全国でも活用されています。
　市川市危機管理室も各団体や自治会に推薦しています。
　今回、理事会で全戸分の購入を決め、後日配布予定となっています。
②筆記用具

※その他、当日「市川市減災マップ」を会場で配布予定です。
市川市の地震被害想定図や市川市の耐震補強助成制度、災害時の緊急情報などがわかります。

２．ゴミ収集曜日の変更とゴミ出しルールの徹底について

かねてより掲示板等でご案内してまいりましたが、4月よりゴミ収集曜日が変更となっております。

新しい収集曜日につきましては、市役所作成のカラー印刷されたチラシ(A3 サイズ)と、市川ハイツ独自で作成したチラシ（A4 サイズ）を全戸配布しておりますので、各自でご確認のうえ間違いの無いようご協力をお願いいたします。（※ゴミの分別ルールに変更はありません。）

また、市川市指定のゴミ袋を使用せずにゴミ出しをされている方がいるとの住民からの指摘がありました。

ゴミ出しの際は、収集日の朝 8 時まで（時間厳守でお願いします）に、必ず市川市指定のゴミ袋を使用して出されますようお願いいたします。

３．野村マンション竣工後の家屋調査について

3 月下旬、工事施工会社の㈱長谷エコーポレーションより、新築竣工の案内と工事後の「家屋事後調査のお願い」がありました。この家屋事後調査とは、先に締結した「新築工事協定書」に基づくもので、市川ハイツの建物や地盤に、新築工事の影響による傾斜や沈下などが無いかを確認する重要な調査です。

これを受けて理事長と「被害者の会」を中心に日程調整を行い、再生委員会と「被害者の会」立ち会いのもと、4 月 3 日（月）に家屋事後調査を実施いたしました。

この家屋調査は 2 年前に、再生委員会の高田委員の強い要請により新築工事開始前の事前調査を行った事が始まりで、調査費用は全て野村不動産側の負担となっています。

調査の内容は A 棟の 150 ヶ所余の地点にポールを建て、基準点とそれらの傾斜等を調査会社（㈱大昌都市企画）の専門家が確認、記録していくという地道な作業であり、今回の事後調査により、工事完成後の数値と、2 年前の事前調査の数値を比較して、建物や地盤の変形の有無が確認できることになります。

しかし、今回調査を進めてみると大規模修繕工事の足場組上げなどにより 2 年前と同じ位置で測定できない箇所が数ヶ所あることが判りました。

調査会社と協議した結果、今回は測定可能な箇所でのみデータを取り、A 棟の工事終了後、あらためて未実施の箇所を測定することになりました。

調査の結果、建物や地盤に影響が無い事が判明するのが一番望ましいですが、いずれにしても検査数値が確定するまでには、もう少し時間が必要であり、数値確定後速やかに理事会と再生委員会で、その後の対応を検討したいと考えております。